

ご利用料金

項目	OEM-02
初期費用	110,000円
月額基本費用	44,000円
ユーザ費用	0円
最大ユーザID数[*1]	200ID
メモリ	4GB ※増量については下記参照
全体ディスク容量[*2]	SAS300GB または SATA500GB ※増量については下記参照
システム領域	約15GB

※1 最大ユーザ数は、収納できるユーザ数を保証するものではありません。

OEM管理画面において登録できるエンドユーザ様用IDの数です。

※2 全体ディスク容量は、サービス開始のタイミングによって容量が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

収容するエンドユーザ様のご利用状況（高負荷のプログラム利用、大量のメール配信など一般の利用では想定外の状況）によっては安定稼働が困難になり、ユーザ登録はできていても実際に運用できるユーザ数が少なくなります。頻繁に停止するような不安定な状況のままの稼働がみられる場合は、収容数を制限いただくなどの措置をお願いする場合があります。

管理用ドメインについて

エンドユーザ様がアクセスする管理画面のURLは弊社で割り当てたドメイン名になりますが、

別途ドメインをご用意いただければ、指定のドメインで運用する事も可能です。

また、この場合管理画面と共有SSL機能で使うドメインも共通のものになりますので、SSLライセンス費用が別途必要です。

項目	弊社ドメイン	お客様ドメイン
管理画面URL	http://弊社指定のもの	http://お客様指定のもの
共有SSL	https://弊社指定のもの/ユーザ識別子	https://弊社指定のもの/ユーザ識別子
初期費用	11,000円	0円[※1]
月額費用	3,300円	0円[※1]
項目	弊社ドメイン	お客様ドメイン

※1 費用はかかりませんが、独自ドメイン費用、SSLライセンス費用はお客様でご負担ください。

サーバ機器仕様変更費用

メモリ換装

多数の顧客を収容する場合や、データベースを頻繁に使う顧客を収容する場合にオススメです。

※サービス稼働後にメモリを追加する事は可能ですが、サーバ停止を伴うメンテナンスが必要なため、事前に追加することをおすすめします。

項目	弊社ドメイン	お客様ドメイン
4GB	標準	標準
6GB	+9,075円	-
10GB	+27,225円	-
14GB	+36,300円	-

※表記以上のサイズのディスクをご希望の場合は別途ご相談ください。

ディスク換装

多数の顧客を収容する場合やコース設定において容量を大きく設定したい場合には、あらかじめ大きなディスクに換装する事をおすすめします。

※サービス稼働後にディスクを追加する事はできません。

※システム領域として約15GB利用しますので、エンドユーザー様に提供ディスク容量は搭載ディスク容量より少なくなりますのでご注意ください。

項目	弊社ドメイン	お客様ドメイン
SAS 300GB (RAID1) または SATA 500GB	標準	標準
SAS 600GB (RAID1)	+39,519円	+3,300円
SAS 900GB (RAID1)	+86,605円	+5,500円
SATA 2TB (RAID1)	+22,000円	+8,640円

※表記以上のサイズのディスクをご希望の場合は別途ご相談ください。

オプション費用(SSL費用)

項目	弊社ドメイン	お客様ドメイン
利用費用	0円	550円/1設定
認証局取得代行	11,000円	-

※認証局の取得及び設定につきましてはOEM管理者が行う事も可能です。この場合、取得代行費用は必要ありません。

※取得代行をご依頼いただく場合もSSL認証局のライセンス費用は別途必要です。

※OEMレンタルサーバ1台に収容できるSSLは10ドメインまでになります。

サーバ仕様 ※お客様のカスタマイズ状況により異なります。

OEMサーバの全体仕様をご案内します。エンドユーザー様に対しては、このサーバの一部を割り当てる事になります。エンドユーザー様に割り当てられる範囲についてはプラン設計をご覧ください。

項目	OEM-02
最大ユーザID数[*1]	200ID
メモリ	4GB～ ※増量については下記参照
全体ディスク容量[*2]	SAS300GB～ ※増量については下記参照
システム領域	約15GB

※1 最大ユーザ数は、収納できるユーザ数を保証するものではありません。

OEM管理画面において登録できるエンドユーザー様用IDの数です。

※2 全体ディスク容量は、サービス開始のタイミングによって容量が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

収容するエンドユーザー様のご利用状況（高負荷のプログラム利用、大量のメール配信など一般の利用では想定外の状況）によっては安定稼働が困難になり、ユーザ登録はできても実際に運用できるユーザ数が少なくなります。

頻りに停止するような不安定な状況のままの稼働がみられる場合は、収容数を制限いただくなどの措置をお願いする場合があります。

ウェブ関係

項目	OEM-02
ディスク容量	SAS 300GB～ SATA 2TB～ SSD 200GB～ ※各種変更可能です。ご相談ください。
利用可能 ドメイン数	500件～1500件
FTP-ID数	500件～1500件
転送量[*1]	無制限
共有SSL	標準搭載[*5]
独自SSL[*2]	オプション10ドメインまで (自社取得もしくはミライで代行)
無償SSL[*3] (Let's Encrypt)	標準搭載 (1ドメインあたり1週間に20枚まで発行可能)
アクセスログ提供	標準搭載
無料ログ解析[*4]	標準搭載
アクセスカウンタ	標準搭載
メールフォーム	標準搭載

※1 帯域を独占するようなコンテンツ配信については、公平性を保つために帯域を制御する可能性があります。

※2 別途認証局のライセンス取得が必要です。詳しくはSSL認証をご覧ください。

※3 サブドメインも含まれます。取得から1週間以内の取得について20枚の上限があります。

※4 Webalizerをご利用いただけます。

※5 エンドユーザが利用できるSSL領域のURLは、「https://お客様ドメイン/エンドユーザ識別子」となります。
この場合、SSL認証局の費用が別途必要です。

メール関係

項目	OEM-02
メール アドレス数	無制限
利用可能 ドメイン数	500件～1000件
ユーザ個別 管理画面	標準搭載
ウェブメール	標準搭載
ウィルスチェック	標準搭載
転送設定	標準搭載
自動返信設定	標準搭載
受信拒否設定	標準搭載
サブミッション ポート SMTP認証	標準搭載
メーリング リスト	標準搭載
送信受信 容量[※1]	事前設定
メール 保存期間[※2]	事前設定

※1 メール1通あたりの容量を事前にお伺いし、サーバの設定を行った状態でお渡しいたします。

(この設定はお客様で変更はできません)

この設定は収容される全てのユーザに反映され、ユーザごとに設定を変更する事はできません。

※2 サーバに蓄積されたメールを保存する期間です。事前にお伺いし、サーバの設定を行った状態でお渡しいたします。
(この設定はお客様で変更はできません)

サーバソフトウェア・サーバ環境

項目	OEM-02
OS	CentOS 6系
Apache	2.2系
PHP	5.6系 (CGIモード)
Perl	5.10系
Python	2.6系
ruby	1.8系
SSI	○
MySQL	5.6系/1個
PHP myAdmin	○
PostgreSQL	9.2系/1個
phpPgAdminL	○

インストール済モジュールにつきましては、お問い合わせください。

各種パス

Perlパス： /usr/bin/perl

Rubyパス： /usr/bin/ruby

Pythonパス： /usr/bin/python

ImageMagic パス： /usr/bin/convert

sendmail パス(メールプログラムpostfix使用)： /usr/sbin/sendmail

プラン設計について

OEMレンタルサーバでは、エンドユーザ様にレンタルサーバサービスを提供する際のプラン（コース）を事前に設定する事ができます。

項目	内容	備考
最大ホスト数	1~999	ユーザが設定・利用できるホスト（URL）の最大数です。マルチドメインやサブドメインに対応したい場合にご利用いただけます。お客様に対してはサーバで利用できる最大数をお渡しいたしますので、ユーザにどれだけ割り当てるかは自由に設定していただけます。
ディスク容量	1MB単位	ユーザが利用できる最大ディスク容量です。この最大ディスク容量におさまるように、Web領域とMail領域に対して制限を設けます。このwebとMailの容量制限についてはユーザが管理画面で自由に変更できますが、最大ディスク容量はOEM事業者様しか変更できません。
最大 FTP-ID	1~999	ユーザが設定・利用できるFTP-IDの最大数です。Web領域ごとにFTP-IDでアクセス制限を行いたい場合に利用します。お客様に対してはサーバで利用できる最大数をお渡しいたしますので、ユーザにどれだけ割り当てるかは自由に設定していただけます。
最大POP-ID （メールアドレス）	1~999 無制限	ユーザが設定・利用できるメールアドレスの最大数です。
データベース	提供可否	ユーザにMySQL、PostgreSQLを提供するかどうかの設定です。提供する場合、MySQL、PostgreSQLどちらも1ユーザ発行されます。 ※どちらか一方、複数ユーザなどは設定できません
SSL	提供可否	標準機能の共有SSL以外に、独自SSLをユーザが利用できるかどうかの設定です。提供する場合、お客様でSSL認証局の取得設定を行う事もできますし、ミライに代行を依頼いただく事も可能です。
メーリングリスト	提供可否・利用数	ユーザにメーリングリスト機能を提供するかどうかの設定です。提供する場合、利用できるメーリングリストの数を設定します。 ※1メーリングリストあたり1,000メールアドレス登録できます
ディスク 容量変更	提供可否・利用量	ユーザにディスク容量を追加・変更できるかどうかの設定です。追加ディスク容量オプションなどで課金する場合にご利用いただけます。

料金設計

エンドユーザ様に対する利用料金設定、請求手段についてはすべてお客様で設定いただけます。サーバ原価はミライに対するOEMサーバ月額利用料[*1]になりますので、収容するエンドユーザ様の数によって個別の原価が算出できます。

OEMサーバ月額利用料



エンドユーザ数

= サーバ原価

これにお客様のサポート業務費用、請求手数料、その他サービス費用を乗せた金額が、最終的な利用料金とするのが良いでしょう。

収容できるエンドユーザ様の数は、ご契約内容にもよりますが、まずはエンドユーザ様に割り当てるディスク容量と、サーバに搭載されているディスク容量次第になります。

サーバのディスク容量は後で追加する事ができませんので、事業計画によっては最大の1TBサイズを搭載する事をオススメします。

これは、ディスク容量が多ければ多いほど収容できるエンドユーザ数が増やせるのと、大容量ディスクの方がコストパフォーマンスにすぐれているからです。*1基本料金にくわえ、ドメインやSSL等の追加オプション費用も考慮する必要があります。これらはお客様自身で行えるものもあります。

ご注意ください

最大ユーザ数は収容できるユーザの物理的な上限値となります。

そのため、プログラムやメールの送受信などで高負荷をかけるユーザが多数収容されると、サーバのパフォーマンスが低下し、最大ユーザ数到達前でもサーバの動作が重くなり、ご利用が困難になる場合がありますのでご注意ください。

ご利用上の注意

OEMレンタルサーバご利用について

OEMレンタルサーバではお客様にかわりレンタルサーバの全てをミライネットが管理いたします。OSやミドルウェアのアップデート管理、バックアップ管理を行うパッケージサービスです。OSやアプリケーションの知識は必要ありません。

- サーバ室への入室は承っておりません。サーバへのアクセスは遠隔操作のみとなります。
- お申込まましたご契約者様が商用利用をすることは可能です。
- 第三者に対して有償で再販を行う事も可能です。
- 本サービスではユーザ領域につきましては24時間に1回バックアップを行っております。このバックアップデータは、ハードウェア破損時などデータがそのまま利用できない場合のための復旧手段とさせていただきますので、お客様都合（指示）による復旧は行っておりません。
- データ消失に関しましては保証を行いません。また、エンドユーザ様に対するサポートも行いません。
- 万が一のサーバ故障によるサーバ停止が発生した場合、契約約款に基づき対応いたします。ただし、エンドユーザ様に対して直接間接問わず保障する事はありません。
- こうした故障時間により甚大な損害を被る業務にはレンタルサーバをご利用になれません。
- 本サービスでは回線帯域規制は特に行っておりませんが、帯域を長時間に渡り専有する利用や同じ通信機器に収容されている他のお客様にご迷惑となるなど、ミライネットで不適切な利用をされていると判断した場合は、規制をかけさせていただくことがございますので予めご了承ください。

注意点

OEMレンタルサーバサービスは、お客様が自社ブランドでレンタルサーバサービスをエンドユーザ様に提供するサービスで、その際の提供価格やプラン設定についてはお客様で自由に決定する事ができます。サーバ管理に関する事柄についてはミライで行いますが、以下の事柄についてはサービスに含まれておりませんので、お客様で手配をお願いいたします。

- エンドユーザ様領域の登録・解約（削除）業務
- エンドユーザ様へのサポート業務（電話やメール、訪問など全てのサポート業務）
- エンドユーザ様への請求・回収業務
- エンドユーザ様獲得のための広報
- その他OEMレンタルサーバに無関係な業務

禁止事項

以下のようなコンテンツにつきましては設置を禁止させていただきます。万一、設置が確認された場合は事前の予告無くサービスを停止いたしますので予めご了承ください。またこの内容はエンドユーザ様が設置するコンテンツにも適用されますので、このようなコンテンツを設置する可能性のあるエンドユーザ様のご利用には注意してください。

- 著作権や商標権、肖像権など第三者の権利を侵害する、又は侵害するおそれのあるもの（ソフトウェアの不正コピー等）
- 公序良俗に反するような写真を掲載するもの（アダルト系サイト・児童ポルノ等）
- 公序良俗に反するようなサイトへのリンク及びを中心としたもの
- 公序良俗に反するような広告バナーを多数設置しているもの
- 第三者への過度の誹謗中傷を含むもの 上記のほか、明らかにウェブスペースレンタルサービスの利用形態として好ましくないもの